

風早の本だより

北条高等学校図書委員会

《 11月号 》

令和元年11月発行

文化祭も終わり、期末考査が近づいてきました。時間のたつのは、本当に早いですね。あっという間に歳もとっていくからこそ、10代の今、たくさんの本に触れて欲しいと思います。ぜひ図書室へ寄ってください。



☆連絡

- ①テスト前に借りた本は、12月6日（金）までに返却してください。
- ②学級文庫も整理するので、ボックスに入れておいてください。

☆先生方のおすすめの本とメッセージ

井川 恵津子先生（書道）

① おすすめの本

書名：「夢をかなえるゾウ2 ガネーシャと貧乏神」著者：水野 敬也（貸出可）



どんな本をおすすめしたいか考えた時に、真っ先にこの本を思い浮かべました。シリーズ3作品とも人気があるため、手に取ったことがある人も多いのではないのでしょうか？ 今回コメントを書くにあたってもう一度読み返してみましたが、やっぱり面白い！ 何度か吹き出しながら、一日で読んでしまいました。しかも、ただ面白いだけでなく、ガネーシャからの教えで成長していく「僕」から学ぶことがたくさんあります。そして、読み終わるとともに、やる気がじわじわと湧いてくるのを感じます。まだ読んだことのない人は是非読んでくださいね！

② 北条高校生にメッセージ

紹介した本の中にこんな言葉があります。「本読んで解決せえへん悩みなんてあれへんで」。芸人である主人公の「僕」がネタ作りに難航した際、ガネーシャから受けたアドバイスです。本には、ありとあらゆる人の悩みや経験が書かれており、その知識を自

分の蓄えとすることができるということです。たくさんの本を読んで、自分の世界を広げましょう！

☆貸出目標冊数1400冊達成！

10月30日（水）、目標に達しました。

記念すべき1400冊目の本は、1年1組山本信兵君の借りた「この素晴らしい世界に祝福を！」の4巻です。2019年の時点でシリーズ累計発行部数900万部という、全国的に人気のあるライトノベルです。本校には15巻までそろっています。



ちなみに1399冊目は「人を動かす高校野球監督の名言」、1401冊目は「青い花は未来で眠る」でした。

☆絵本の読み聞かせ（10月全校集会）にチャレンジ！



今年度は図書委員会として、全校集会で「絵本の読み聞かせ」（佐野洋子著：「100万回生きたねこ」）を行いました。昨年のブックトークに引き続き初挑戦でしたが、どうでしたか？機会があればまた試みたいと思います。意見や感想、リクエスト等があれば、クラスの図書委員までお願いします。

☆知っていますか？

芥川賞受賞作品は、『文藝春秋』に掲載されます。今年の9月号には、「むらさきのスカートの女」が載っています。また、選考委員による選評も載っているので興味のある人はぜひ読んでみてください。

最新号は、図書室入って右の雑誌コーナーに、過去のものが入って左の棚にあります。



☆テスト明けには新着本が入る予定です。楽しみにしててください！